

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	10 03 09	中期総合計画主要施策番号	5-09	担当課	部・課	建設部道路管理課	
事業名	市町村基幹道路整備事業				内 線	3402	
					E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S46 ~	根拠法令等	過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、豪雪地帯対策特別措置法				
実施方法	直接実施					国庫・県単	補助公共

事業の概要等	目的 (必要性)	過疎・山村・豪雪地帯の住民福祉の向上、地域格差の是正等のため、基幹的な市町村道を県が代行して整備する。				
	対 象	過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法または、豪雪地帯対策特別措置法による指定地域内の市町村道路を対象とする。				
	目指すべき姿	過疎・山村地域の産業基盤と生活環境の向上、豪雪地帯の冬期交通の確保等を目的とした、基幹的な市町村道路の整備を県が代行して行い、周辺市町村を含む広域的な範囲での地域振興に寄与し、過疎・山村・豪雪地帯の地域格差の是正、公平性の確保を図る。 (平成24年度迄に長野県過疎地域自立促進計画により整備延長を133.1kmとする。)				
	事業内容	過疎・山村・豪雪地帯の基幹的な市町村道を県が代行して整備する。 ・道整備交付金事業(補助率 国1/2 県1/2) ・社会資本整備総合交付金事業(補助率 国5.5/10 県4.5/10)				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	1,107,763	1,087,537	663,190	1箇所当たり平均工事期間: 6年
	決 算 額 (B)		千円	681,827	797,740	-	
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	46,282	36,850	34,440	整備7工区
	概 算 人件費	従事する職員数	人	3.50	3.50	3.50	
		概算人件費 (C)	千円	-	-	-	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	681,827	797,740	663,190	H24への繰越額: 289,796千円	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	事業実施箇所数(活)	箇所	5	7	7	H23年度新規2箇所着手 (効率指標 算出式) 累計事業費/整備延長
	整備延長(活)	km	128.8	129.7	130.5	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1m当たり事業費	千円/m	760	760	760	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	平成23年度末の目標整備延長L=131.7kmを目指し整備を行うこと。		平成23年度末の整備実績延長L=129.7kmとなり、平成24年度目標値に向け概ね順調に整備が進んでいる。		b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 過疎・山村・豪雪地帯の地域間格差の是正し公平性を保つ観点から、県の関与を見直す余地はないものの、有効性・効率性については1.5車線での整備等の取り組みを引続き行う必要がある。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	長野県過疎地域自立促進計画、第5次長野県総合雪対策計画の整備目標値である道路延長L=133.1kmにはわずかに達しない見込みのため、コスト縮減などを常に検討し、より効果的・効率的な整備を促進と早期の事業効果発現に努める。				
	特記事項					